

平城宮跡資料館 夏期企画展

「平城京ビックリはくらんかい—奈良の都のナンバーワン—」

今年の夏、平城宮跡資料館では、平城宮や平城京跡から出土した、よりすぐりの出土品を集めた「ビックリはくらんかい」を開催します。

いちばん大きい瓦、いちばん小さい土器、いちばん長い木簡、いちばん多く書かれた文字、さらにはいちばん臭いそうな土器、いちばん面倒くさい木簡、いちばん手抜きな瓦などなど…。様々な「いちばん」の特徴をもつものを一堂に集めました。

会期中、夏休み期間の金曜日には、子ども向けの楽しい講座やワークショップを開催予定です。ぜひ、お子様・お孫様と一緒におこしいただき、1300年前のナンバーワンの品々にビックリしてください。
(企画調整部 中川 あや・渡邊 淳子)

会 期：2014年7月12日(土)～9月21日(日)

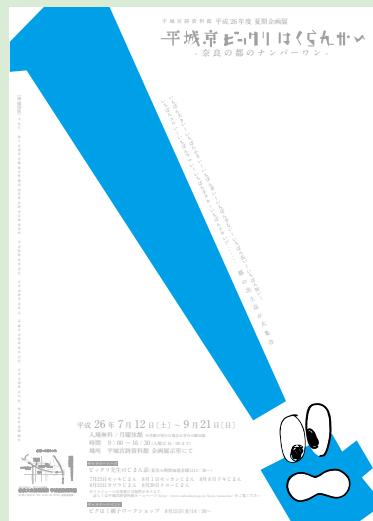
(月曜休館、月曜祝日の場合翌日休館)

開館時間：9:00～16:30(入館は16:00まで)

ギャラリーイベント：ビックリ先生のじまん話やワークショップ

7月25日、8月1・8・15・22・29日(いずれも金曜日)14:30～

ホームページ：<http://www.nabunken.go.jp/heijo/museum/> お問合せ：[0742-30-6753](tel:0742-30-6753)(連携推進課)



飛鳥資料館 夏期企画展 第5回写真コンテスト「飛鳥の甍」

飛鳥資料館では2011年度から写真コンテストを開催し、今年の春には万葉の原風景を写した受賞作をまとめた写真集『飛鳥』も発行しました。今回は、「飛鳥の甍」をテーマに、瓦の美しさや古の甍をイメージさせる写真を募集します。

飛鳥では、甘樫丘から遠望する飛鳥の集落の家並みや、古からの法灯を受け継ぐ寺院等、美しい瓦葺きの屋根一甍一をいたるところで目にします。瓦が日本で初めて葺かれたのは飛鳥の地でした。崇峻天皇元年(588)、百済から渡来した瓦博士が飛鳥寺の創建に参加し、瓦葺きの伽藍が完成します。それから1400年余り、古代の伽藍や宮殿跡には自然の草花が生い茂り、その傍らには、近世から現代にかけての瓦葺きの建物が軒を連ねています。

ぜひ飛鳥におこしいただき、初夏には写真撮影、盛夏には写真展をお楽しみください。会期中には写真教室も開催します。
(飛鳥資料館 西田 紀子)

応募締切：2014年7月12日(土)必着

写真展示期間：2014年7月25日(金)～9月7日(日)(月曜休館)

開館時間：9:00～16:30(入館は16:00まで)

写真教室：7月25日(金)14:00～、8月23日(土)14:00～

事前申込制、申込方法等詳細はホームページ、チラシをご覧ください。

お問合せ・応募先：[0634-0102](tel:0634-0102) 奈良県高市郡明日香村奥山601 飛鳥資料館 写真コンテスト係([0744-54-3561](tel:0744-54-3561))

ホームページ：<http://www.nabunken.go.jp/asuka/index.html>



飛鳥の甍—小山の民家



写真集『飛鳥』

■ お知らせ

平城宮跡資料館夏期企画展

2014年7月12日(土)～9月21日(日)

「平城京ビックリはくらんかい
—奈良の都のナンバーワン—」

飛鳥資料館夏期企画展

2014年7月25日(金)～9月7日(日)

第5回写真コンテスト「飛鳥の甍」

第115回公開講演会

2014年10月4日(土) 於：平城宮跡資料館

特別講演会(東京会場)

2014年10月25日(土) 於：有楽町朝日ホール

■ 記録

文化財担当者研修

○建築遺構調査課程

2014年6月9日～13日

9名

○植物遺体調査課程

2014年6月16日～20日

10名

飛鳥資料館 春期特別展

2014年4月25日～6月15日

「いにしえの匠たち

—ものづくりからみた飛鳥時代—」

10,597名

編集 「奈文研ニュース」編集委員会

発行 奈良文化財研究所 <http://www.nabunken.go.jp/>

Eメール jimu@nabunken.go.jp

発行年月 2014年6月